

人の輪が咲かせたコスモス

コスモスを育てる活動に携わってから20年近くが経ちます。

新たな仲間が増え、コスモスの会☆ふじみも発足し、活動が活発になりとても嬉しいです。活動は、ボランティアをはじめとしたさまざまな方々からご協力をいただき、コスモス街道のコスモスは人の輪が咲かせたコスモスだと思えます。

開花の時期になると、ランナーやサイクリングの方も街道沿いはゆっくり走ってコスモスに入っているようです。



コスモスの会☆ふじみ
代表 植田佐平さん



コスモスの会☆ふじみ
安藤隆一さん

もう一度美しいコスモス街道を

ここは昔からコスモスがきれいに咲き誇る場所でしたが、少し前に数が少ない時期がありました。そこで、「もう一度美しいコスモス街道を復活させよう」と仲間たちと一緒にコスモス育成に参加し、コスモスの会☆ふじみを発足させました。

以前とは少し気候が変わったのか、比較的丈夫なコスモスもうまく育たないことがあるようで、他市町のコスモス育成団体へ勉強に伺ったこともありました。

その結果、昨年は最盛期に近い数の開花に成功しました。今年も開花が楽しみです。



昨年のコスモス街道のようす。赤、白、ピンクの花が咲き乱れる。
(平成27年10月8日撮影)

地域で育てたコスモス

開花を待つ

問合せ／地域文化振興課 ☎251

9月下旬から10月初旬にかけて、新河岸川の木染橋付近から上流へ約1kmに渡り、サイクリングコース沿いにコスモスの花が咲き誇ります。開花の時期を迎えると、市内外を問わず多くの方が訪れ、いつしか「コスモス街道」と呼ばれるようになりました。

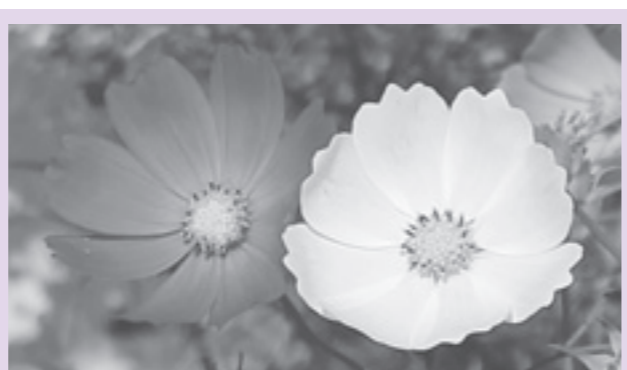
コスモス街道は、今からおよそ20年前に寺下商店会の皆さんが新河岸川沿いにコスモスの種をまいたことから始まりました。その後も連綿とコスモスの育成活動は続き、平成27年度には有志による「コスモスの会☆ふじみ」が発足し、床作りや散水、除草作業などに取り組んでいます。

20年前の開始当初は木染橋（水防センター付近）からうずら橋までが活動範囲でしたが、徐々に範囲を広げ、現在は木染橋から寿橋（健康増進センター付近）までとなりました。育成活動にご協力いただけ

るボランティアの募集も行い、コスモス愛好家だけでなく、富士見高等学校や本郷中学校の生徒など、幅広い層の方が参加しています。今年には約40人のボランティアとおおよそ10万株の種をまき、開花に向けた準備を行っています。

育成活動は富士見市協働事業提案制度により、昨年度採択され、今年度は市の補助金も活用して実施されています。コスモスの語源となるギリシア語の「kosmos」には、調和や秩序という意味もあり、花言葉の「調和」もそれに由来すると言われています。まさに、協働事業による地域の輪がこのコスモスを咲かせているのです。

開花は例年通り9月下旬から10月初旬の予定です。ぜひ、優美で誇らしいコスモスを見に来てください。



コスモス街道のコスモスの品種

【センセーション】

コスモスの品種はおよそ29種。メキシコを中心とした熱帯アメリカ地域に分布している一年草または多年草です。

コスモス街道に植えられているのは「センセーション」という一年草。コスモスの中では最もポピュラーで、赤、白、ピンクの花があります。花径は10cm程度となり、生育が早く、夏から花を咲かせます。

Check

コスモスマつり

コスモスの写真の展示などが行われます。

とき／10月1日(土)・2日(日)午前9時～午後4時

場所／新河岸川河川水防センター

主催／コスモスの会☆ふじみ

【コスモス街道の場所】

